

株式会社 米杉建設

木造在来工法 FP工法 鉄筋コンクリート造

■所在地/奈良県天理市蔵之庄町49-1
■代表者/米杉 伸喜 ■設立/昭和43年11月
■事業内容/設計・施工・リフォーム、不動産の売買、建物診断調査、土木工事・外構工事、太陽光発電システム

TEL 0743-65-3151

FAX 0743-65-2687

http://www.yonesugi-home.com

mail: ohnishi@yonesugi.co.jp

米杉建設

巻末の直接資料請求ハガキをご利用ください(P.8へ)

| 施工エリア | 坪単価の目安 | 関連ページ |
|------------|-------------|-------|
| 奈良県全域、近隣府県 | 30 40 50 60 | — |

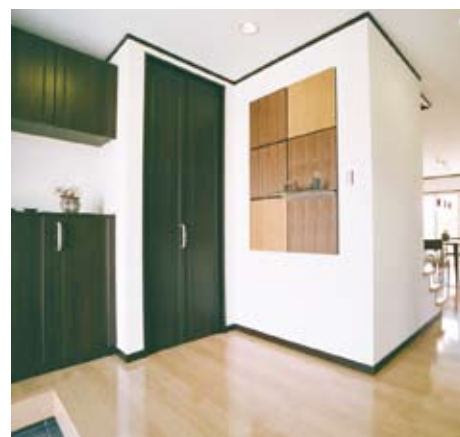


太陽光発電を導入し、光熱費ゼロを目指している1棟邸。

確かな自信!! 無結露50年保証 「FPの家」で快適な暮らしを



これだけ広い空間でも、少ないエネルギーで温度差なし。これが「FPの家」の醍醐味。窓枠もアルミサッシではなく、熱を伝えにくい樹脂サッシを標準で採用する徹底ぶり



開放的な空間もFPウレタン断熱パネルに包まれ全体が温かさを保つ事ができる。

常に新鮮な空気環境を維持 計画換気で家庭臭なし!

気密施工の徹底した家だからこそ、効果的に機能するのが「計画換気」。計画換気とは、湿気や汚れた空気を排出し、新鮮な空気を必要な量だけ計画的に取り入れる仕組みの事。家の大きさ、家族の人数によって入れ替える空気量を1棟ごとに計算し、常に新鮮な空気環境を維持している。

「計画換気をする事で、その家ごとにある家庭臭や、閉めきった家に入った時のあのムツとした感じが一切ないんですよ」と同社チーフアドバイザーの大西氏。

太陽光発電と組み合わせで 光熱費ゼロも夢じゃない

高い断熱性・気密性を兼ね備えた『FPの家』は、少ないエネルギーで家全体を暖めたり、涼しくしたりと容易に温度調整ができる。そんな『FPの家』に、さらに太陽光発電を搭載する事で「光熱費ゼロ」の生活が夢ではないという。実際に、ほとんど光熱費のかからない生活をされているお客様もいらっしゃる。また「玄関も廊下も同じ温かさなので、冬場でも行動範囲が広がりました」「風邪をひかなくなりました」「光熱費が安くて助かる」など、住まれている喜びの声が多く聞かれるとのこと。「家に求められる快適さや頑丈さは、基本となる構造をきちんと知り、実際の施工精度を見極め、自分の家の性能数値を確認する事が一番大切。建ててからでは見えない部分こそ、慎重に選んで欲しいと思います」と大西氏。住まい人の笑顔を大切にする『米杉建設』だからこそ願う。

数値できちんと示される 高い断熱性と気密性

地域とともに歩んで40年以上。お客様からの信頼を大切に家づくりを行ってきた『米杉建設』。10数年前から省エネ住宅にいち早く取り組み、豊かな住まいづくりを展開する同社が自信をもってお勧めするのが「FPの家」。この住宅の一番の特徴は、断熱材に厚さ105mmの硬質ウレタンパネルを、柱や壁に隙間なく採用していること。一般的な断熱材に比べ数倍の高い断熱効果を誇っている。湿気に非常に強い為、壁内の結露の心配は一切無く、驚く事に50年もの無結露を保証。気密性においても配慮していない住宅に対しおよそ20倍以上の気密力を持つ。引渡し時には1棟ごとに気密測定を行い、FPグループが定める高い性能基準値に満たない場合は施工をやり直す徹底ぶり。徹底した性能数値の明示は、施工に絶対的な自信を持つ表れである。



木のぬくもりを感じる開放的なリビング。

工法紹介

住まいの大敵・結露なしのFPの家



結露は人の健康に影響を及ぼすだけでなく、住宅の断熱性を劣化させ、柱や土台を腐らせるなど、深刻な問題を引き起こす。それを防ぐのが、冷蔵庫と同じ断熱材で冷蔵庫よりも厚い「ウレタン断熱パネル」で、家全体を隙間なく包み込む構造の「FPの家」。建物自体で蓄熱・保温するから季節を問わず快適。耐震性や遮音性にも優れている。

ショールーム

県内初!京セラソーラーFC店がオープン



太陽光発電システムとオール電化システムを紹介し、省エネルギー住宅を提案する県内初の展示ショールーム『京セラソーラーFC奈良店』は『米杉建設』のグループ会社。イベント情報などはHPでもチェック! 奈良市法蓮寺町212-1 0120-506-558 http://www.yonesugi-solar.com/